

地域美術館

at

大分県立歴史博物館



2

博物館で

美

“

の探検

大分県立美術館コレクション



3

大分県立歴史博物館
企画展示室

〒872-0101 大分県宇佐市大字高森字京塚

[開館時間] 9:00～17:00(入場は16時30分まで)

[休館日] 月曜日
(月曜日が祝日・振替休日の場合はその直後の平日)

[観覧料] 一般 310(210)円
大学生・高校生 160(100)円

※大分県立歴史博物館の入館料が発生します。※中学生以下および土曜日の高校生の観覧は無料です。※身体障がい者手帳・療育手帳・精神障がい者保健福祉手帳の所持者と付添者1名は無料です。※()内は有料入場20名以上の団体料金です。

主催：
公益財団法人 大分県芸術文化スポーツ振興財団・
大分県立美術館、大分県立歴史博物館

後援：
宇佐市、宇佐市教育委員会

2024年

4.26(金) → 6.9(日)



宇佐風土記の丘
大分県立歴史博物館
OITA PREFECTURAL MUSEUM OF HISTORY

大分県立美術館

- 1. 吉原真龍《美人図》江戸時代末期頃
- 2. 岩男是命《シェパード》1937(昭和12)年
- 3. 賀来飛霞《花卉図》1892(明治25)年(寄託品)

宇佐市に大分県立美術館の 美術作品がやってくる!

地域美術館

at

大分県立歴史博物館

博物館で

美 の探検

大分県立美術館は、大分県ゆかりの美術家を中心として、5000点を越える多様な美術作品、資料を収蔵しています。当館では「地域美術館」と称して、こうした収蔵品を県内地域で展示し、その地域に関わる美術や歴史等を学び、楽しむ機会を提供する展覧会を実施しています。令和6年度は、宇佐市の「大分県立歴史博物館」にて開催いたします。

宇佐市を含む県北地域は、六郷満山、宇佐神宮をはじめとした神仏習合文化の発祥の地として知られています。一方で国東半島では現代アートを中心とした芸術祭なども開催され、新旧の芸術文化が華を咲かせる地域でもあります。

本展では、国東で多くの弟子を育てた美人画家の吉原真龍や、安心院で医業を継ぎながらも本草学の研究で活躍した賀来飛霞、日展や県美展で活躍した洋画家・大平敬次郎、日本画の革新に挑んだ田口壮、帝展で活躍した彫刻家・岩男是命、箱やレリーフの形状の磁器に大分ゆかりの風景を描いた河合誓徳など、県北ゆかりの作家たちの作品を中心に紹介いたします。また、一部のコーナーでは、大分県立歴史博物館の所蔵作品も展示します。

作品を通して、皆様に郷土の美の豊かさを思い出していただき、本展が新たな視点を得るきっかけになれば幸いです。



5



7



4



6

- 4. 高山辰雄《限りなき大分 道を求めて (国東半島・熊野磨崖仏)》1981(昭和56)年
- 5. 福田平八郎《花菖蒲》制作年不詳
- 6. 河合誓徳《望郷》2008(平成20)年
- 7. 田口壮《喫茶室》1934(昭和9)年



ギャラリートーク

GALLERY TALK

2024年 5月12日[日]
|時間| 14:00- 15:00

講師: 柴崎香那 (大分県立美術館学芸員)
※事前申し込み不要。参加費無料
(※大分県立歴史博物館の入館料は必要)



宇佐風土記の丘
大分県立歴史博物館
OITA PREFECTURAL MUSEUM OF HISTORY

〒872-0101 大分県宇佐市大字高森字京塚
Tel:0978-37-2100 Fax:0978-37-2101
<https://www.pref.oita.jp/site/rekishihakubutsukan/>

10th Anniversary
10 PAM

大分県立美術館
Tel:097-533-4500
<http://www.opam.jp>
2025年4月に10周年を迎えます



大分県企業局
豊かな未来を築き、地域を変える